

県政かわら版

2面 地域が育む「かごしまの教育」県民週間 / 平成24年10月から「障害者虐待防止法」が施行
3面 高齢者元気度アップポイント事業 / 肥薩おれんじ鉄道を利用しよう!
4面 情報ボックス / 特産品プレゼント

特別支援教育の充実のために ～特別支援学校の施設整備の推進～



本県では、障害のある子どもたち一人一人の教育的ニーズに応じて適切な指導および必要な支援を行う特別支援教育を充実するため、特別支援学校の施設整備を推進しています。

平成23年度に鹿児島盲学校が新築移転し、本年度は鹿児島東高等学校の敷地内に鹿児島高等特別支援学校が開校しました。今後は、鹿児島養護学校が平成25年度に、鹿児島聾学校在学が平成27年度に、それぞれ移転開校する予定です。

高等特別支援学校～特色ある教育活動～



校訓
学び合う
助け合う
高め合う

県立鹿児島高等特別支援学校
鹿児島市東坂元3-28-1
☎099(248)3670
<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/ss/Ka-koutokushi/>

本年度に開校した高等特別支援学校は、知的障害の程度が比較的軽い生徒を対象に、職業教育を中心とした教育を行い、卒業後の社会自立を目指す学校です。充実した施設設備の中で、32人の第1期生が特色ある教育活動に取り組んでいます。

○高等学校との交流活動の充実

高等学校の敷地内にある高等特別支援学校は全国的にも珍しく、日常的な交流や部活動等を通して共に助け合い、支え合うことの大切さを学ぶことなどが期待されます。



○地域に根ざした教育活動の充実

校内での学習だけでなく積極的に校外にも出かけ、学校周辺の清掃、高齢者農家の畑の収穫活動の手伝いや除草作業等を行うなど、地域に密着した活動を展開しています。



○職業教育の充実

「福祉・OA実務」、「サービス実務」、「製造・加工」という特徴的な3つの作業コースを設け、介護実習、製品の仕上げ、清掃、野菜や花の苗の栽培、木材加工、パンやクッキー製造などを行っています。また、施設面では、実際の実習先等の業務を想定した実習室や機器等を整備しています。



○県下全域から生徒募集を行う学校です

入学志願者に対して学力検査等を実施して選考します。「平成25年度生徒募集要項」は、11月頃に決定する予定です。(問い合わせは鹿児島高等特別支援学校まで)

特別支援教育の推進のための取り組み

○中種子養護学校高等部の設置

本年4月に中種子養護学校に高等部を設置し、第1期生10人が入学しました。現在高等部棟の増築工事を進めており、平成25年度からの供用を予定しています。

○高校校舎を活用した大島養護学校高等部訪問教育の実施

平成22年度から与論高等学校において実施している高校校舎を活用した大島養護学校高等部の訪問教育を、平成25年度から徳之島高等学校および沖永良部高等学校においても同様に実施することとし、現在整備を進めています。

○鹿児島養護学校および鹿児島聾学校の新築移転

施設の老朽化や近年の重複障害の児童生徒の増加に伴う過密化を解消する必要があることなどから、順次整備することとしています。



鹿児島養護学校完成イメージ

平成25年度に鹿児島市吉野町の県立高校合同グラウンド敷地に移転開校予定です。



鹿児島盲学校完成イメージ

平成27年度に鹿児島市下伊敷(鹿児島盲学校跡地)に移転開校予定です。